



誰も見たことがない出会い



# 風姿と気配

——能面と現代抽象の対峙

## MIEN AND PRESENCE

能面師 大月光勲 & 画家 山本浩二

Noh Mask meets Contemporary Abstraction

OHTSUKI Koukun & YAMAMOTO Koji

金沢能楽美術館特別展

Kanazawa Noh Museum Special Exhibition

2024年3月22日(金)ー6月16日(日)

Friday 22 March – Sunday 16 June 2024

### Kanazawa Noh Museum 金沢能楽美術館

【開館時間】 午前10時～午後6時(入館は午後5時半まで)

【休館日】 毎週月曜日(休日の場合はその次の平日)

【料金】 一般・大学生310円、65歳以上210円、高校生以下無料、団体(20名様以上260円)

【アクセス】 金沢駅兼六園口(東口)バスターミナルより乗車「広坂・21世紀美術館」または「香林坊(アトリオ前)」下車

〒920-0962 金沢市広坂1-2-25 TEL.076-220-2790 FAX.076-220-2791 <https://www.kanazawa-noh-museum.gr.jp>

主催 | 金沢能楽美術館 ((公財)金沢芸術創造財団)

後援 | 北國新聞社・NHK金沢放送局・MRO北陸放送・テレビ金沢・金沢ケーブル・エフエム石川・ラジオかなざわ・ラジオこまつ・ラジオななお

絵画: 山本浩二、老松「天馬」、2021、169.5×374cm、カンバスに墨と絵具 | 写真: 草薙勉(Ruvita)

能面: 大月光勲、夜風鬼(角切り)、2009、22.5×15.5×9cm、檜、胡粉、銅板鍍金、金箔、銀箔、金泥、墨、朱墨 | 写真: 山崎兼慈

Painting: YAMAMOTO Koji, Old Pine "Pegasus", 2021, 169.5×374cm, India ink and acrylic on canvas | photo: KUSANAGI Tsutomu (Ruvita)

Noh Mask: OHTSUKI Koukun, YAFUJUKI (Cut the Horn), 2009, 22.5×15.5×9cm, gofun, gold, silver, vermillon mud and India ink on cypress | photo: YAMAZAKI Kenji



JAPAN CULTURAL EXPO 2024

# 風姿と気配

—— 能面と現代抽象の対峙 能面師 大月光勲 & 画家 山本浩二

能は神事をその起源とする。  
老松を描いた能舞台の鏡板は神の依代であり、  
能面は現世に見ることのできない神を造形した。  
「風姿」とは能の芸術的美であり、  
「気配」とは気が這ってくるように  
第六感に感知されるもの。  
現代の能面師・大月光勲による創作面の「風姿」と、  
「気配」を描く現代抽象画家・山本浩二の鏡板。  
ともに能楽師の身体、老松という実存を  
離れてもなおそこに憑依する何か。  
これまでにない能楽世界をご体感ください。



Photo / Noh Masks: YAMAZAKI Kenji Serigraph-panel / Serigraph: Ohtsuka Kouhan, Wooden panel: Daiwa Sangyo



画家 山本浩二

Another Nature(blue)  
2023

### プロフィール

1951生 / 1973-1976 マドリード留学 / 1987ワルシャワ招待制作個展 / 1995独文化庁後援個展 / 2004出版記念展ミラノ / 2009&2016LorenzelliArte ミラノ個展 / 2011凱風館「老松」 / 2014金沢能楽美術館個展 / 2015ミラノ画集 / 2023サウジアラビアTADAWUL「黒松」6×20m / 永井画廊東京、ザカイムロンドン、熊谷美術館萩、他で展覧会開催



能面師 大月光勲

彩女  
1999

### プロフィール

1952倉敷市出身 / 1977長澤草春(無形文化財選定保存技術保持者;長澤氏春の三男)に師事 / 1989独立 / 2001銀座鳩居堂個展 / 2008早稲田大学演劇博物館主催『現代能面、狂言面展』に出品 / 2015パリ個展 / 2017ポートランド個展 / 2022京都高島屋個展 / 自作面は300番以上の演能に使われる / 著書『能面花鏡』求龍堂

### スペシャルギャラリートーク

- 3月23日(土) 山本浩二(画家)
- 5月18日(土) 大月光勲(能面師)

時間: 各日とも13:30~  
会場: 2階 展示室

### 対談

能面師 大月光勲 × 画家 山本浩二

日時: 4月20日(土)14:00~(13:30開場)  
定員: 予約不要 先着100名  
料金: 無料、ただし観覧料  
会場: 3階 研修室

## しゃうたい 写謡の会

要予約

静かな時の中、美しい能の謡を書き写し、心身を浄化させてみませんか。当日午後には催される定例能(於石川県立能楽堂)について、能楽師による解説の後、謡本の流麗な文字をなぞります。

[時間] 10:15~約1時間  
[持ち物] 筆ペン(または筆・墨・すずり)  
[参加料] 1回500円+観覧料

日程	曲目	講師(シテ方宝生流)
4月7日(日)	清経・邯鄲	高橋憲正
5月5日(日)	半蔀・春日龍神	渡邊茂人
6月2日(日)	加茂・頼政	佐野弘宜

金沢能楽美術館

検索

<https://www.kanazawa-noh-museum.gr.jp>

## Kanazawa Noh Museum 金沢能楽美術館

〒920-0962 金沢市広坂1-2-25  
TEL.076-220-2790 FAX.076-220-2791

[アクセス] 金沢駅兼六園口(東口)バスターミナルより乗車  
「広坂・21世紀美術館」または「香林坊(アトリオ前)」下車

